

標題

バラスト水処理装置の試運転試験におけるサンプリング
分析の実施について(パナマ政府)

ClassNK

テクニカル インフォメーション

No. TEC-1202
発行日 2020 年 3 月 27 日

各位

バラスト水処理装置の試運転試験におけるサンプリング分析の実施に関する各国からの指示については、ClassNK テクニカルインフォメーション TEC-1199(2020 年 2 月 21 日付)にてお知らせしております。

パナマ籍船においては、Merchant Marine Circular MMC-345 のパラグラフ 3.8 にて試運転試験時に簡易な手法(Indicative analysis)によるバラスト水の分析を行うことが要求されていましたが、パナマ主管庁より当該指示は勧告(非強制)であるとの見解が得られました。MMC-345 は近日中に改正が行われる予定となっており、改正版が公表され次第、弊会ウェブサイト「バラスト水管理条約」のページ(ホーム > 業務サービス > 条約関連 > バラスト水管理条約)に掲載する予定です。

また、今後新たな旗国指示を受領した場合には、当該ホームページのアップデートを以て情報の提供をさせていただきます。

なお、本件に関してご不明な点は、以下の部署にお問い合わせください。

一般財団法人 日本海事協会 (ClassNK)

本部 管理センター別館 機関部

住所: 東京都千代田区紀尾井町 3-3(郵便番号 102-0094)

Tel.: 03-5226-2022 / 2023

Fax: 03-5226-2024

E-mail: mcd@classnk.or.jp

NOTES:

- ClassNK テクニカル・インフォメーションは、あくまで最新情報の提供のみを目的として発行しています。
- ClassNK 及びその役員、職員、代理もしくは委託事業者のいずれも、掲載情報の正確性及びその情報の利用あるいは依存により発生する、いかなる損失及び費用についても責任は負いかねます。
- バックナンバーは ClassNK インターネット・ホームページ(URL: www.classnk.or.jp)においてご覧いただけます。